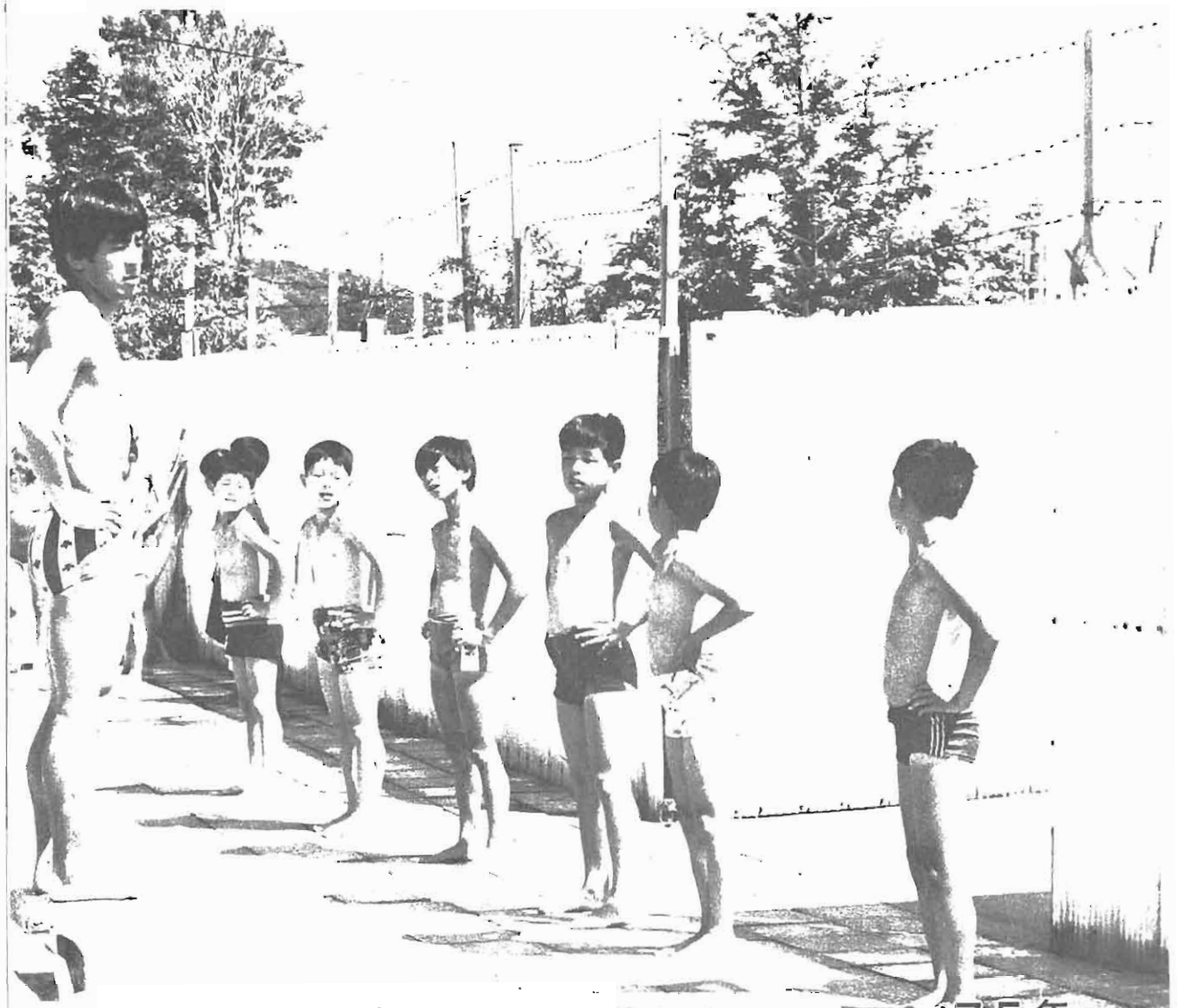
広報
いまかね

健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。（町民憲章より）



楽しい水泳は準備体操から

'75年
8月号
No. 206

水泳する機会に恵まれない、泳げない児童に水泳の事故防止と泳法を指導しようーと町教委主催の「水泳教室」が8月10、11日開かれ、青少年会館で講義、今小プールで実技指導が行れました。

参加したへき地校の児童4～6年生64名は町内の6名の先生たちにより水に入る前の準備体操（写真）から泳法を元気いっぱい勉強。終る頃には全員泳げるように上達、水泳の楽しさを体験しました。

町民参加の福祉活動を

―組織体制の確立で再スタート

今金町社会福祉協議会

複雑多様化する社会のなかで社会福祉協議会の活動はますます重要になっています。

そのため町社協では、停滞していた住民主体の活動をより促進するため、新たに組織体制を再建して積極的な事業を展開することになりました。

みんなが幸せになるために互いに助けあい、心と心のふれあった豊かな社会を築くために、町民みんなの直接参加と協力で福祉の町づくりをいたしましょう。

第23回桧山地区社会福祉研究大会の総会

本町の社会福祉協議会は桧山管内でも他町に先がけて結成されていましたが、全道各町村社協の活動と同じに、理想と現実はかけ離れ民間福祉活動の難かしさと資金の不足、そして専任事務担当者の確保ができないため、住民主体の活動は出来なく社会福祉協議会そのものが停滞していた現状です。

最近における激しい社会変動は住民生活、特に老人、心身障害者、低所得者などの生活に大きな影響を及ぼしており、福祉優先の観点から公的施設の充実が強く望まれております。一方、これら施設と相まって地域における組織的な住民活動がなければより効果的な福祉の推進は望めません。

こうした組織の態勢を確保するため本年町が社協の専任職員の予算も若干計上したことにより将来法人化への一歩をおし進めるべき土台となり、この四月に専任職員一名が配置されました。

これにより五月から六月にかけて住民組織活動の第一線にあります連合会長さん方に呼びかけていただき、新たに新会員として百五十七名の方々が参加され、今金町社会福祉協議会の再発足の総会が六月二十五日町民センターで開催されました。

総会では、社協の充実強化を図るため❶住民参加の体制整備、法人化の促進を図る❷地域援護活動の推進を図るため、ボランティア活動の質的高まりを促進し愛情銀行を開設する―ことを本年度の重点目標に定め、次のような事業計画により福祉の町づくりを推進することになりました。

(一) 地区組織活動の推進 ①住民参加の社協組織体制の整備②法人化の推進、愛情銀行の促進

(二) 低所得対策の推進 ①世帯更生資金の貸付②しあわせを高める運動の推進③心配ごと相談所の開設

(三) 児童、母子福祉活動の推進

(四) 老人福祉活動の推進 ①愛の訪問運動の推進②老人クラブ指導者研究会の開催

(五) 心身障害者福祉活動の推進

(六) ボランティア活動の推進

(七) 共同募金運動への協力

▽町社協の新役員は次のとおり決まりました。

▽会長 白石光喜(東町)▽副会長 多田貞太郎(南町)石井照子(本町)▽理事 猪股敬二(稲穂)阪井一美(八束)水野富一(金原)阿部久治(花石)伊藤五一(中里)天沼汪(神丘)大倉行雄(昭和町)工藤栄作(南栄町)伊藤トミノ(南町)高橋政子(種川)中野キヌ子(金原)▽監事 津島一良(本町)石井智恵子(大和町)▽事務局長 磯辺俊治(専任職員)

なお、現在百八十三名の会員がおりますが、より多くの方々の社協加入を呼びかけています。

世帯更生資金の増額を要望

―桧山地区社会福祉研究大会

第二十三回桧山地区社会福祉研究大会は七月八、九日の両日町民センターで管内十町から約二百人の社福関係者が参加して盛大に開かれました。

八日の研究協議は、住民福祉、老人福祉、心身障害者福祉、児童・青少年・母子福祉の四研究部会に分れて熱心に討議が行われました。

九日の記念式典では増田大会長、平井支庁長、今金町長が激励のあいさつをしたあと功労者を表彰、続いて前日行われた研究部会の報告があり、大会として次のことを決議して関係機関に働きかけることにしました。

▽申し合せ事項

(一) 社福協構成員に若い人たちを加えて活動しよう。

(二) 愛情銀行、手をつなぐ親の会を管内全町に結成しよう。

(三) 母子、父子家庭に愛の手をさしのべよう。

▽要望事項

(一) 世帯更生資金の増額貸付と限度の拡大、早期貸付

(二) 老人医療無料化を六十五歳以上から適用

(三) 養護学校を桧山管内に建設してほしい。

(四) 障害児の早期発見、早期治療のため桧山管内に乳幼児の通院施設を設置してほしい。

(五) 難聴、肢体不自由児のための総合療育センターを桧山管内に設置してほしい。

今大会で次の方々が桧山地区社協会長から表彰されました。

▽社会福祉事業功労者 三宮 弘さん(瀬棚) 小池 重徳さん(今金)

▽社会福祉事業協助者 今金町赤十字奉仕団

▽社会福祉施設職員 梅木 久子さん(大成)

愛情銀行を開設

8月20日から役場社会福祉協議会事務局で受け付け

町ぐるみで温かい思いやりの運動を展開しよう―と今金町社会福祉協議会では、住民のボランティア(自発的な奉仕)活動のセンターとなる「愛情銀行」を開設することになりました。

この愛情銀行は、社会のためになることをしたい、恵まれない人々を助けてあげたいというあたたかい愛情は、この社会に多くかくされています。ところがこの尊い愛情がささやかなものだと思って遠慮したり、機会を失ったり、手続きや方法がわからないために埋もれていることが多いのです。

そこで、このような人々の愛情を預託という形で登録して、幸せな社会を築くために、その人々のどのようなささやかなもの(技術労力など)でも最も効果的にいかして社会に役立たせていただこうとするものです。

開設は八月二十日より受け付けいたしますので、みなさんのあたたかいご支援とご協力を心からお願いします。

▽**業務内容**

どのような小さなもの、ささやかなものでも、貴重な愛情を喜んでお預りします。この銀行はみなさんのために次の口座を用意いたしております。

① **技術預託** 低所得世帯、社会福祉施設、老人クラブ、子ども会などに対し理髪、テレビラジオ修理、大工作業、自動車運転などの技術。演劇、舞踊、華道、茶道、書道、短歌、俳句、指人形、レクリエーション、野外活動の指導。医療、法律、税務、育児などの相談。

② **労力預託** 老人ホームや児童救護、身障施設の入所者、長期入院患者に対して精神的慰問や洗たく、つくろい物、遊び相手、看護などの奉仕。

◎公共奉仕=遊園地や道路、公共施設などの清掃、樹木の手入れなどの奉仕

◎地域社会奉仕=地域における共同募金、新生活運動、交通安全、防犯、衛生などの奉仕

③ **金銭預託** 香典、祝儀などのお返し、端数金、一円玉募金、バザーの益金など

④ **物品預託** テレビ、ラジオ、テープレコーダー、衣料品、玩具、絵画、図書、スポーツ用品、食料品、手芸品、工芸品、美術品、医療品、カメラ、レコード、スライド、文房具、生活用品、盆栽、樹木苗、自転車、自動車などの供与及び貸し出し。

⑤ **特別預託** 奉仕団体、職域グループ、学生、青年、婦人、老人などの各種グループ、音楽、舞踊などの文化芸能グループ、団体の加入による技術や労力の集団提供。

▽**払い出し**

各種登録した内容について、この銀行より恵まれない人々や地域施設、または、子ども会、老人クラブなどの要望を考えて奉仕活動を行います。金品預託の場合、特に預託者の指定があれば希望の実情により適正に配分します。

指定がない場合は会議にはかり公正にその措置をいたします。

▽**申し込み方法**

預託を希望する人、または団体はその預託口座の使いみちや、サービスできる条件などを決めて銀行に申し出ていただきます。また、銀行を利用される方々も受け付けいたしますので申し込みください。

▽**開設場所** この相談ごとはすべて今金町社会福祉協議会(役場社協事務局)で行います。

優良勤労青少年に 矢内義則さん

勤労意欲に富み、自立心豊かで他の人の範となる勤労青少年を顕彰しよう―という道優良勤労青少年に本町から矢内義則さん(農業・22歳・写真)が選ばれ、七月二十一日桧山支庁長から表彰されました。

矢内さんは、高校在学中農業クラブ会長、卒業後は自から農業後継者を志し、自家酪農業に従事しながら酪農短大を卒業した研究心の強い温厚な青年です。

現在、恵まれない土地条件にありながら、耕地十一㌶、乳牛三十頭の酪畑混同経営に意欲をもやし、営農技術の向上、改善に研さんを続け、地区の4Hクラブ会長や町の青年団体連絡協議会として強い責任感と指導力で仲間づくりに活動しています。

感謝します

今金、北檜山、瀬棚町の社会福祉協議会に、北部檜山畜産振興会(会長桜田真さん)から女子プロレス大会の益金から三町に各二万円、豊寿園の施設充実のために、大倉有線電気㈱から街灯一基、種川婦人会からおむつ二百枚が寄付されました。

商工団地が完成

従業員住宅が44戸

労働力の確保と永年勤続者の優遇措置として従業員の住宅を建設しよう―と今金商工会が独自で団地を造成、五月から町内の建築関係十三社が企業体を結成し、全面的にバックアップして建築に取りかかり、このたび見ごとに四十四戸が完成しました。（写真）

場所は今金中学校の西側で、約一万四千平方㍍の土地を町土地開発公社から取得したもの。

事業費は雇用促進事業団から一億一千八百五十万円を融資してもらい、町が道路、水道、排水を直営で実施し、入居者一戸当り七十万円の頭金で残りは十八年間の月賦償還。住宅は木造中二階建、一戸当りの敷地は約二百三十一平方㍍、建築面積五十平方㍍。一階はダイニングキッチン兼居間、四畳半の和室二部屋と浴室、二階は六畳の和室二部屋。電気、水道完備はもちろん、建具、畳つきで建築費は三百万円と超格安。

着工と同時に申し込みがあり、二十六事業所の従業員が入居します。高島会長は「将来は従業員の持ち家となり、仕事に張りができる」と立派に完成した街並に喜んでいます。

福利厚生施設の資金に

雇用促進融資制度の利用を

雇用促進融資制度は、国の雇用政策を円滑に促進するために設けられた制度で、労働力の流動化を促進するため労働者の地域間移動の円滑化、中高年齢者、身体障害者の雇用促進、中小企業の労働力確保をする場合などに公共職業安定所の紹介で労働者を一定数以上雇い入れる事業主（団体を含む）の方に、福利厚生施設等の設置資金を、長期、低利に貸し付けするものです。

昭和五十年度の受け付けは、四月から開始されており、昭和五十一年一月三十一日までです。ただし、借入申し込みが貸付枠に達したときは、申込受付期間中であっても締め切られます。

貸付資金の種類

▽労働者住宅資金

雇い入れる労働者のために、住宅を新設（購入を含む）増築するために必要な資金及びこれらの新設・増築の土地を確保するのに必要な資金を貸し付けします。

▽福祉施設資金

従業員のために、保健施設、給食施設、教養文化施設及び購買施設などを新設、増改築するために必要な資金及びこれらの新設、増改築の土地を確保するのに必要な資金を貸し付けます。

▽職業訓練施設資金

中小企業で、従業員の質の向上を図るため職業訓練を行うための施設（教室、実習場）の新設、増改築及び訓練用の機械の購入に必要な資金を貸し付けます。

▽通年雇用設備資金

積雪寒冷地域で、季節的変動のために事業を縮少または休止するような事業において、雇用している季節的労働者を常用化、あるいは新たに常用労働者として雇用する場合に必要な資金を貸し付けます。（建設業・採石業及び砂じゃり、玉石採取業、一般製材業、セメント製品製造業）

▽身体障害者作業施設資金

身体障害者の作業を容易にするための作業施設、または設備備品の設置、整備に必要な資金を貸し付けます。

▽心身障害者多数雇用事業所施設資金

心身障害者を十人以上雇用し、かつその数の常時雇用する労働者の総数に対する割合が二分の一以上である中小企業の事業主に施設の新設、増改築及び設備に必要な資金を貸し付けます。（作業施設、管理施設、福祉施設及び設備備品）

貸付額及び利率

貸付額は、雇い入れた労働者の数に応じて標準建設費などに基づき算定し、その融資率は中小企業の場合は九〇％以内、大企業の場合は七〇％～八〇％以内です。

利率は中小企業で年八％、大企業の場合は年八・五％となります。

なお、心身障害者多数雇用事業所施設資金の貸付額の最高限度は、一億五千万円で、利率については年四・六％と年七・五％です。

償還期間

貸付資金の種類及び施設内容により異なりますが、五年以内から三十年以内となります。

借入れ申し込み

▽借入申請書は取扱金融機関、公共職業安定所、雇用促進事業団札幌支部で無料配布しております。

▽主な添付書類―①公共職業安定所の証明書 ②事業の概要 ③事業主の略歴 ④最近三期の決算報告書 ⑤建設計画の設計図 ⑥納税証明書 ⑦建設敷地の最近の登記簿謄本などです。

その他くわしくは北檜山町公共職業安定所、雇用促進事業団札幌支部（電話六一―五三〇六）または役場商工観光課におたずねください。

会長に清水健次氏

新しい農業委員決まる

農業委員会の委員選挙は七月十五日投票が行われ、十三投票所の投票率は八七・九一％で午後八時から町民センターで選挙会が開かれました。これにより公選委員十名が決まりました。

また、議会推せん三名、農協、共済組合推せん各一名も決まり、七月二十五日の農業委員会総会で会長に清水健次氏、会長代理に笹森武雄氏が選任され、清水会長が北海道農業会議委員を兼ねることになりました。

新しい委員は次のとおりです。

▽公選委員

伊藤　実（神丘）　阪井　好（八束）

田中秀雄（白石）　斎藤　勇（稲穂）

岸本輝義（鈴金）　本田初雄（今金）

吉田七三（神丘）　上村貞夫（神丘）

中島竹市（住吉）　遠藤　東（住吉）

▽議会推薦委員

広田儀一（美利河）　鈴木四郎（豊田）　長谷川敬一（日進）

▽農協推薦委員

清水健次（種川）

▽共済組合推薦委員

笹森武雄（鈴金）

第二回臨時町議会

第二回臨時町議会は七月十九日開かれ、総務常任副委員長に高島千三氏を選出し、次の議案二件を原案どおり可決しました。

◇工事請負契約の締結

普通林道畑の沢線開設工事（工事費二千五百八十二万円、坂本建設　工期五十年十月三十一日まで）

◇町道旭線舗装工事の議決変更

事務室が配置替え

町長室は２階に

気軽においでください

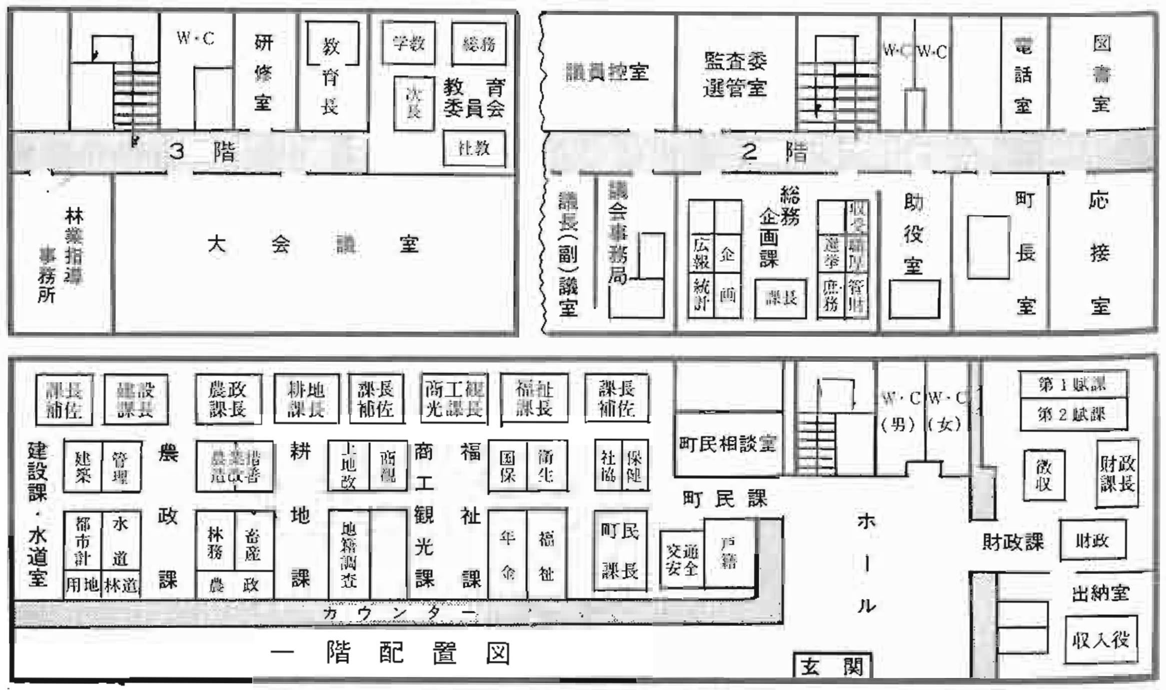
町民のみなさんに親しまれ明るい役場づくりと町長と町民がより気軽に話しあい、対話の中から広く行政に反映していこう―と四十六年町長就任以来、町長室を一階にしておりましたが、年ごとに現業事務の増加、事務の細分化による課の増設など町政の規模が大きくなり、一階の事務室が混雑し二階の控室に分散して処理する現状となりましたので、やむを得ず八月より町長が二階の委員会室に移りました。

せっかくみなさんに親しまれてきました配置ですが、二階に移っても町長と町民の対話姿勢は従来と変りません。小さな悩みごとや苦情相談、また、町づくりの意見などなんでもけっこうです。直接気軽におこしください。

この町長室移転に伴って助役、総務企画課が二階に移り、建設課と水道室が一階に移りました。役場内の配置は下図のとおりですので、ご不便な点がありましたらご遠慮なくお聞かせください。

◎町職員の人事◎

〔八月一日〕▽総務企画課庶務係長兼職員厚生係長　遠藤正光▽財政課第一賦課係長　白山孝▽総務企画課企画係長　米世貞夫▽町民課住民係長　上田邦孝▽商工観光課商工観光係長　森忠雄▽建設課管理係長　佐々木哲也▽出納室出納係長　竹内正夫▽耕地課地籍調査係　笠原勝二▽福祉課福祉係　木島武雄▽総務企画課企画係　稲木弘幸▽耕地課林道係　佐久間優一▽水道室水道係　重田実



健闘むなしく総合３位

道民スポーツ檜山夏季大会

バレー、卓球、陸上など活躍

第七回道民スポーツ檜山夏季大会は第二十八回全檜山青年体育大会を兼ぬて七月十三日江差町（格技）厚沢部町（球技）、二十日上ノ国町（陸上）の三町を会場に開かれました。

バレーボールは昨年に引き続き女子、ママさん組の活躍により総合二位、陸上競技では円盤投げの吉田さんが大会新、十。ロードレースの菊屋さんも健闘してみごと優勝するなど全選手は力いっぱいの活躍ぶりでしたが、格技、球技を含めた総合得点では残念ながら三位に終りました。なお、一位は北檜山町、二位は江差町でした。

おもな成績は次のとおりです。

◇陸上
総合❶上ノ国❷北檜山❸今金
【青年男子】▽四百㍍❶伊藤修55秒2❷中野俊昭▽八百㍍❻阿部幸治2分32秒5▽五千㍍❹吉本富夫19分19秒4▽十。ロードレース❶荊屋茂37分14秒6❻西正明▽八百㍍リレー❺▽千六百㍍リレー❷▽走巾跳❺山田悟5㍍74▽走高跳❶四辻順一1㍍66▽三段跳❷吉本正人13㍍▽砲丸投❶岸本実13㍍38❸山口昭利▽円盤投❶吉田正人42㍍57＝大会新記録
【青年女子】▽二百㍍❷村瀬良子30秒9▽四百㍍リレー❶1分1秒2▽走高跳❸村瀬良子1㍍25▽砲丸投❶鈴木紀美子8㍍22▽円盤投❶伊藤悦子22㍍58
【一般男子A】▽百㍍❷日下藤一12秒5❶木野敬治郎▽四百㍍❹増田勝彦58秒4▽八百㍍リレー❻1分51秒8▽走巾跳❻鄭司公雄5㍍45
【一般男子B】▽百㍍❺阿部勉12秒8▽四百㍍❸小林勝行1分1秒3❶水野信義▽砲丸投❷浜田登11㍍52❺今野隆雄▽走巾跳❻山口利勝4㍍92
【一般女子】▽四百㍍リレー❷1分7秒0▽走巾跳❷見玉園子3㍍82
◇バレーボール　総合❶今金❷江差❸瀬棚　▽男子❶▽女子❶▽家庭婦人❶
◇卓球　総合❶北檜山❷今金❸上ノ国　▽一般団体❶▽青年団体❶
◇剣道　総合❶江差❷原沢部❸今金　▽一般団体❶
◇柔道　総合❶北檜山❷江差❸瀬棚
◇相撲　総合❶奥尻❷原沢部❸上ノ国

二年前の自己新記録を更新して42㍍52の大会新記録を出した吉田さんの円盤投

行くえ不明者の相談所を開設します

みなさんのご家族や、身近な人で家出後消息不明とか突然所在が不明になった方、または出張や出かせぎに出たまま行くえのわからない方はおりませんか。

道内では毎年七千人の方が家出などにより行くえが不明のままになっています。この中には、不幸にも犯罪の被害を受けたり、すでに死亡し身元がわからないまま無縁墓地に淋しく葬むられている方もおられます。

道警察では、このようなご不幸を少しでもなくしようと「行くえ不明者相談所」を次により開設しみなさんのご相談を受けて道内はもとより全国的な調査をいたします。

個人の名誉と秘密は厳重に守りますので、その消息を案じて心をいためておられる方は遠慮なく相談においでください。

▽相談所開設日程
九月十日から十二日まで
函館中央警察署（五稜郭町）
九月十七日　江　差　警察署
九月十九日　八　雲　警察署
※各相談所は午前九時三十分から午後四時まで開設いたします。

道民世論の力で
復帰実現を
呼び返せ、北方領土

虫歯を作らないように

食事の後、歯をみがかないことは、食事の後、さらや茶わんを洗わないのと同じです。

菊地一善さんの乳牛が最高位と四部門に入賞

第12回畜産共進会

昨年は牛の伝染病が発生したため開催できなかった第十二回今金町畜産共進会は、七月二十三日家畜市場で開かれました。

出陳されたのは、町内各地区の子牛を通った乳牛三十三頭と馬十一頭。どの牛馬も入念に手入れされ飼い主たちが見守るなかで、外ぼう、色つや、乳器、背線、スタイルなどの個体審査と比較審査により入賞を競いました。

午前中は小雨もようにもかかわらず大勢の観衆や檜山北高生徒の見学もあってにぎやかな審査会場でした。優勝牛馬は次のとおり決まりました。

◇乳牛の部

入賞リボンを受ける菊地さんの乳牛

▽一部（七ヵ月～十一ヵ月未満）最高位賞＝ローマンテールブライドクリスタン（鈴金・菊地一善）❶コマンダーマストロベッス（白石・杉林幸洸）❷シェマイマテルルタークロス（神丘・中野直雄）❸スノーブスマストロエース（鈴岡・坂本邦雄）▽二部（十一ヵ月～十七ヵ月未満）❶バスシエバルンドアイブイ（鈴金・菊地一善）▽三部（十七ヵ月～未経産）❶バスシエバルー（金原・菊地一善）❷ジョハナヘンリーサイクロンビークタゴ（花石・島津富美男）❸ファーンウエイマークエスキャピテン（美利河・伊藤寿久）▽四部（経産牛）❶ブライドのードデー（金原・菊地一善）❷コーヨーオークランドエークタゴ（日進・小池重徳）＝乳房賞❸ベッシーローヤルバターバレード（神丘・伊藤実）

◇馬の部
▽一部（二歳～四歳）❶栄明（八束・村瀬惣重郎）❷五月号（稲穂・梅木敏治）❸北花（中里・島春雄）▽二部（五歳以上）最高位賞＝明芳（稲穂・久保田満広）❶春風（白石・村上英雄）❷第十宝（白石・杉林幸洸）❸第一初盛（種川・高松良作）

おしらせ

■今金保育所の後期入所申請を

今金保育所後期（10月1日～3月31日）の入所を受付します。

該当者は9月4日～6日まで（午前9時～5時）に役場福祉係へ申請してください。

■北海道職員採用初級試験の実施

北海道人事委員会では50年度の道職員採用初級試験を次のとおり行います。

▷区分　一般事務、林業・農業土木・農業・畜産・土木・建築
▷受験資格　昭和27年4月2日から昭和33年4月1日までに生まれた者（学歴は問いません）
▷第1次試験　10月12日(日)
試験地は各支庁所在地14市町
▷受験手続　昭和50年8月18日(月)から8月30日(土)までに所定の申込書を希望する試験地の各支庁総務課に提出してください。

詳しくは支庁、役場総務課にお問い合わせください。

■危険物取扱者試験の実施

ことし2回目の危険物取扱者試験は、10月19日(日)に甲種、乙種丙種の全種を各支庁所在地（江差町）で行われます。受験願書の受付は、9月1日から9月10日までに檜山支庁振興課へ願書を提出してください。願書類は今金消防支署にあります。

■早めに軽自動車の検査を

◎8月の検査期限
届出年月日　48.7.1～48.8.31
車両番号
乗用車＝8函ひ　9139～9691
貨　物＝6函ふ　4606～4998
◎9月の検査期限
届出年月日　48.9.1～48.9.30
乗用車＝8函ひ　9692～8函ふ14
貨　物＝6函ふ　5000～5217

■9月の休日当番医

7日	今金町	富田医院
14日	今金町	岩間医院
15日	北檜山町	国保病院
21日	瀬棚町	稙崎医院
24日	北檜山町平	医院
28日	今金町	国保病院

くらし

ダイヤルは指止めまで正確にまわす

今金電報電話局では、今金市街地の一般電話について一ヵ月間ダイヤル通話の使用状況を調査したところ約四〇％が満足にかけられなかったことで、手間と料金がムダになっているとのことです。

次のことを参考にして電話をじょうずに使ってください。

▽ダイヤルして正しくつながったもの五九・九％（ブルーンという音はダイヤルしてもよい合図で、これを聞いて正しくかけたもの）

▽つながらなかったもの四〇・一％

この内容は、①相手が話し中のもの一八・一％（ブーツ・ブーツという音は相手が話し中のときです）二・三分おいてかけなおしてください。また、電話器がキチンとおかれていないと話し中と同じになります。②通話が多く電話回線が不足している方は局へ申し出てください。②ダイヤルを途中でやめたもの一一・一％（電話番号をよく確かめてダイヤルは途中でやめないように続けてまわします。間違ってつながりますと料金がムダになります。ダイヤルを一回か二回まわしてかけなおすことが都合に多くなっています）③相手が応答しない時に引込むもの八・七％（ブルーンという呼び出音が聞えたら十回位は待ってください）④その他二・二％―となっています。

税の知識

お年寄りと税金

扶養控除等申告書を

お年寄りについては、所得税の面でも福祉行政の一環として、いくつかの優遇措置がありますのでそのあらましを説明しましょう。

▽老年者控除

納税者が、老年者（六十五歳以上で年間の所得が一千万円以下の人）である場合には、その人の合計所得金額から、老年者控除として二十万円が控除されます。

▽老人扶養控除

扶養親族のうちに、障害者でない七十歳以上の老年者がいる場合一人につき三十二万円が控除されます。（一般の扶養親族の控除額は二十六万円）

▽障害者控除

㋑六十五歳以上の人で、障害者に準ずるものとして福祉事務所長の認定を受けている場合は二十万円、㋺常に床についていて、複雑な介護を受けている、いわゆる寝たきりの老人の場合は、特別障害者として二十八万円がそれぞれ控除されます。

▽老年者年金特別控除

老年者（六十五歳以上で年間の所得が一千万円以下の人）が、厚生年金や恩給などの公的年金の支払を受けている場合は、特別控除として、その公的年金の年収総額から七十八万円が控除されます。

また、公的年金の支給を受けていても、他の所得者の扶養親族に当たる場合があります。例えば公的年金以外に収入がなく、その年金の収入金額が百四十八万円以下であれば、老年者年金特別控除額と給与所得控除額を差し引いた後の給与所得の金額が二十万円以下となりますので、他の所得者の扶養親族となることができます。

▽申告の手続

この制度を利用される方は、税務署に提出する確定申告書の老人扶養控除欄などに所定の記入をすればよいことになっています。

また、サラリーマンの方は、勤務先に提出する扶養控除等申告書に必要事項を記入すれば、これらの制度の恩典が受けられます。

納期内に納めよう

町道民税	《二期》
国民健康保険税	《二期》
個人事業税	《一期》

八月三十一日まで

住民の動態

		前月比
人口	9,704	(−2)
男	4,758	(0)
女	4,946	(−2)
世帯	2,641	(+3)

（6月30日現在の住民基本台帳人口）

◇たんじょうおめでとう

遠藤 裕二（義治 二男）鈴 金 楠原 利奈（義光 二女）昭和町 中里 由利子（芳勝 長女）上田代 大畑 周平（慶一 長男）金 原 山口 賢悟（和也 長男）南 町 小田 祐巳（寛二 長男）南 町 畑沢 順子（信一 長女）南栄町 秋山 裕治（実 長男）種 川

◇いつまでもしあわせに

田畑 友明＝牧野美佐子 八 束 中居 利勝＝広沢美穂子 日の出町

◇おくやみもうしあげます

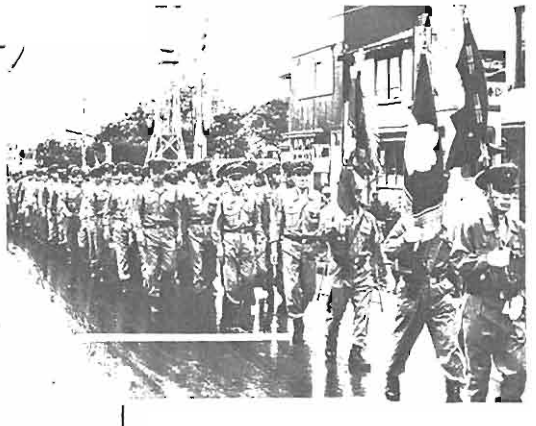
松尾 よつ 八十七歳 稲 穂 岩橋 カネ 八十六歳 末広町 吉田 信治 七十二歳 花 石

（六月分）

▽10月1日は国勢調査が行われます。町内で住所が変わったときは十四日以内に転居届けが必要です。現住所は早めに届け出ましょう。

発行 北海道今金町役場 編集 総務企画課 印刷 長門出版社 50・8・22

＝広報＝トピックス



■雨降りの桧山管内消防訓練大会

道消防協会桧山支部主催の第二十五回桧山管内消防総合訓練大会が七月二十六日本町で開催。管内十町から八百人の消防団員が雨降りにもかかわらず整然と市街地をパレード、団結ある消防団員の意気を誇示した大会でした。

■種川地区に走ろう会が誕生

みんなが参加して楽しいスポーツを—と種川地区で「みんなで走ろう会」が誕生しました。毎日午後七時半の夕涼みに幼児や家庭の主婦が家族ぐるみで踏切り近くに集合、静かな稲穂街道を思い思いのペースで二千㍍を完走。七月三日から始めたこのミニマラソンはみんな熱心でまだまだ続きそう。